

献血車がまいります

- 日時 6月26日(月)
午前10時から正午まで
午後1時30分から4時30分まで
 - 場所 小松島市役所
- 献血予約
☎0120・688・994



小松島市の木質素材応援コーナー

木づかいコラム 雨と森林 その2



雨の季節、山林では木々から雲のように蒸気が立ち上る現象が見られます。これは雨が木々に遮られて空に帰って行く現象で「遮断蒸発」と呼ばれています。木々の枝葉にぶつかる雨水は、そのまま流れ落ちるものもありますが、枝葉に付着したり、飛び散って細かい霧状になったりして地面まで落ちないものがあります。これらは意外に多く、山林に降る雨の1~3割ほどを占めると考えられています。黒々とした森から立ち上る白い蒸気は荘厳な感じを受けますが、水害を防ぐ「緑のダム」機能の一つと考えたとさらにありがたいものに見えてきます。

休日・夜間の病気やケガの時

市保健センター
☎32・3551

休日診療 *午前9時~午後6時*

※受診前に必ず医療機関へ電話してください。

夜間診療

午後6時~午後10時



月 日	実施医療機関	住所	電 話
6月11日(日)	江藤病院	大林町	37・1559
6月18日(日)	碩心館病院	江田町	32・3555
6月25日(日)	金磯病院	金磯町	33・1211
7月2日(日)	碩心館病院	江田町	32・3555

市内の医療機関が交代で行っています。

■案内専用電話(☎33・2581)

■市消防本部(☎32・0119)

■市役所当直室(☎32・2111)

※休日・夜間診療は徳島新聞にも掲載されています。

※実施医療機関の都合により変更となることがあります。

※詳しいことは市保健センター(☎32・3551)まで

小松島市観光名所シリーズ③⑩

赤石港の北海道開拓出発地の記念碑

阿波銀行赤石支店の道路を挟んだ北側に「赤石港の北海道開拓出発地の記念碑」が建立されています。この碑は平成12(西暦2000)年、田村直一様寄贈によるものです。

安政6(1860)年那賀郡立江村(現小松島市立江町)に生まれその後村長となった東條儀三郎氏は、北海道開拓のため東條氏本人を団長とする第一次開拓者240名が依姫丸にて赤石を出港したとされます。

入植地は十勝町本別の勇足(ゆうたり)、明治30(1897)年の出来事です。その後も多くの県民が入植し、冬には氷点下三十度にもなる極寒の地で開拓を続け、現在の本別町の礎を築きました。更に東條氏は私財を投じて学校(現在の勇足小学校)を建てるに至ります。

時は平成、この歴史的背景を基盤として、平成2(1991)年からは本別町立勇足小学校と小松島市立立江小学校の交流が始まり、平成11(1999)年には本別町と小松島市の職員相互派遣、さらには平成13(2001)年には小松島市

市制施行50周年および本別町開町100周年において、「小松島市・本別町友好都市提携調印式」を行い、両市町間の将来に向けた友好とまちの発展を誓っています。

また偶然にも本別町には義経伝説(京から抜けてこの地で天寿を全うしたとの言い伝え)が残されており、本別公園には義経の館に加え牛若像、弁慶像まで建立されています。

以上今回、市民の方より情報をご提供いただいたことに対してお礼を申し上げるとともに、今後、アフターコロナでさらなる本別町との交流が進むことを期待して筆を置きたいと思えます。

協力会理事 大野 功貴



赤石出港の碑

【お問い合わせ先】

NPO法人小松島市観光ボランティアガイド協力会
こまつしま観光案内ステーション(JR南小松島駅内)
☎32・1537